

広報

SHOBARA the public information magazine

# しようばら

9

2021/September  
No.198

美しく輝く 里山共生都市



## 東京へつなぐ庄原の火

8月12日、国営備北丘陵公園で「東京2020パラリンピック聖火リレー庄原市採火式」が開催されました。当日は刀匠の久保善博さんが伝統的な刀作りで行われる「火起こしの儀」で火を起し、聖火リレーで採火台に火を灯しました。(関連記事：15ページ)



庄原市身体障害者連合会会長の大江武芳さんから令和2年度成人代表の作田龍哉さんへ聖火リレー



木山耕三市長が採火台に火を灯した



●東城バスケットボールスポーツ少年団

東城バスケットボールスポーツ少年団は、2015年（平成27年）に当時の保護者からの要望で設立しました。東城中学校バスケットボール部を中心に活動し、現在は中学生から高校生までの団員25人が在籍しています。

毎週月曜日と木曜日の夜間練習や、1カ月に1～2回の1日練習、合宿、他の中学校・高校・大学との練習試合などを行い、技術の向上を図りながら、交流や協調性、礼儀の大切さを学ぶ場所になっています。

自分たちが好きなバスケットボールができるのは、保護者や関係者の皆さんがいつも支えてくれているからだということを忘れず、感謝の気持ちを大切にしながら成長してほしいと思っています。

代表 前田 隆



- 2 市民のページ
- 3 こうすりゃ～ええ農  
／庄原が好き
- 4 市内小中学校の適正規模・配置
- 6 新型コロナウイルスワクチン接種
- 7 認知症を学び、地域で支えよう
- 8 年金生活者支援給付金の申請手続き
- 9 税のかわら版
- 10 まちづくりプランナー・モニター募集
- 11 消費生活 Q&A  
／コミュニティ助成事業で地域づくり
- 12 物販拠点施設等リレーコラム  
／安心・安全な毎日のために
- 13 ほのぼのネット通信
- 14 健康広場
- 15 市政トピックス
- 16 カメラレポート
- 18 お知らせ
- 24 出張！カメラレポート

なごみま☆  
ロジヨット

まちづくりを進める市民活動登録団体  
をご紹介します！

市は市内で活動している市民活動団体の登録制度をつくり広く公開しています。市民活動の充実、まちづくりの連携や協働を進めるため情報をお届けします。

共に生きる仲間  
つばさの会



活動 生きづらさを抱えている人やその家族の支援・応援

内容は 私たちは、東城町を中心に「ひきこもり」など何かしらの生きづらさを抱えている人およびその家族、支援者などが、互いに話し合い、交流し、研修することで、相互の親睦を図りながら励ましを得て前進することを目指し、活動を行っています。

本年度も臨床心理士の藤沢真智さんとの懇談のほか、切り絵教室、お出かけ企画、ゲーム会など、楽しい行事を予定しています。関心のある人はぜひご参加ください。どなたでも大歓迎です。

一緒に生きる仲間になりませんか。

問い合わせ

【団体に関すること】

事務局 ☎ 08477-2-0302（会長 一森義史）

【諸行事に関すること】

庄原市社会福祉協議会東城地域センター（☎ 08477-2-0488）または市役所東城支所市民生活室（☎ 08477-2-5131）

市民活動団体登録をしませんか？

市は随時、登録を希望する市民活動団体を募集しています。詳しくは、自治定住課自治振興係（☎ 0824-73-1209）まで。

山上 紗穂ちゃん（東本町）  
R2年9月13日生まれ

父母より：いつも楽しませてくれてありがとう！これからも笑顔いっぱい、元気に大きくなってね！

久光 七緒ちゃん（西本町）  
H30年11月27日生まれ

父母より：お姉ちゃんが大好きな、ななちゃん。元氣いっぱい、すくすく育ってね！

お子さんの写真を載せてみませんか？

3歳までのお子さんの写真を募集しています。写真（データも可）に、名前（ふりがな）・生年月日・性別・連絡先・お子さんへのメッセージを添えて、行政管理課または各支所総務室まで申し込んでください。郵送、メール(koho@city.shobara.lg.jp)でも受け付けます。

このコーナーでは、農業のちょっとしたコツを、市の営農指導員からお知らせします。

## 営農指導員のワンポイントアドバイス

営農指導員 永奥 啓

### 早春に出荷するハナナの栽培

#### 経営上の特性

ハナナは2月下旬〜3月ごろの、他の花が少ない時期の出荷になるため、有利販売が期待できます。

高単価での販売というわけにはいきませんが、生育の問題になるような病害虫も少なく、管理労力も少なく済む、省力型の花だといえるでしょう。

通常、花市場に出荷する場合は暖地での露地栽培が主流ですが、直売所への早春出荷の場合はハウス栽培を行います。



#### 栽培の概要

主に市内では秋に播種（種まき）し、3月頃に切り花をするため、ハウスでの保温が必要になります。

大量に売れる花ではないため、数回に分けて播種し、少量ずつ出荷するように計画的に栽培することが大切です。

#### 栽培の方法

##### ①ポイント

10月ごろに、何回かに分けてハウス内に直播します。

条播さかバラ播きとしますが、本葉3枚くらいの時に5〜6センチの間隔になるように間引きをします。

##### ②肥料

肥料が効きすぎると茎が大きくなりすぎて、切り花向きでなくなります。そのため、肥えた土の場合同じ無肥料でもかまいません。

生育中に様子を見ながら、追肥で対応します。

##### ③病害虫

主な病害虫は、根こぶ病とアブラムシです。

根こぶ病は、白菜やキャベツなどを何年も栽培した土で発生することが多くなるため、そのようなところは栽培を避けます。

アブラムシは冬でも増えるため、よく観察して見つけたら早めに対応します。

#### 問い合わせ

農業振興課 農業振興係

☎0824・73・1131

## 庄原が好き

このコーナーでは、人と人とのつながりや暮らしのストーリーを、シリーズで紹介しています。まちを知り、地元の新魅力を発見することで、人を、まちを、もっと好きになりますように。感じていきます。



自営で電気工事の仕事をしている堀江 慎二さん(右) 妻の道子さん

山内自治振興区の定住施策「てごおし隊」の活動へ家族4人で参加し、「地域が元気になれば」との思いで熱心に活動している、堀江さんを紹介いたします。

#### 「てごおし隊」の出会い

山内自治振興区の寺西玉実さんに誘われて、てごおし隊の活動が始まったころから参加しています。毎回、家族の誰かが参加し、活動を通じて移住希望者や空き家の家主と仲良くなり、電気工事の仕事をいただくこともありま

す。空き家の掃除は本当に大変で、古い家電は重く、マムシや小動物などにも苦労しています。それでも地域に貢献することができ、仲間も増え、時には仕事をいただき、人との縁は活動してこそできる、とても大切なものだと思

感じていきます。

#### 山内クラブ

わが子を通うスポーツ少年団の山内クラブは、団員が減り、無くなる寸前でした。しかし、てごおし隊の活動を通じてつながりから、今では団員が20人に加え、活動ができています。団員の子どもの提案で、空き家の片付けで出た不要品を、山内クラブで使う道具に活用したこともあります。

関係がないように思える、二つの活動がつながったことや、物を大切にすること、子どもたちの発想に感動しました。これからも人や物の縁を大切にしていきたいと思っています。



SNSの投稿募集中「#庄原が好き」で投稿!



投稿をチェック

#### 問い合わせ

自治定住課定住推進係

☎0824・73・1257



# 市内小中学校の 適正規模・配置について

教育総務課学校管理係 ☎0824-73-1186

学校の小規模化が進む中、次代を担う子どもたちにとって、より良い教育環境を整えるため、平成29年度に「庄原市立学校適正規模・適正配置基本計画」を策定しました。計画に基づく取り組みを進めた結果、本年4月から小学校5校が統合し【表1】、新たな歴史を歩み始めました。

【表1】

統合前	統合先
川北小	庄原小
美古登小	西城小
八幡小	東城小
口南小	口和小 (新設)
口北小	



6月10日、「庄原市立学校適正規模・適正配置基本計画」を議題に、木山耕三市長と教育委員4人による庄原市総合教育会議が開催されました。

会議で、木山市長は、同計画について、「保護者や地域の意見をしっかりと時間をかけて聞く必要がある。中学校は旧町をまたぐ広域統合となるため、期間を延長し、計画を見直す必要がある」と提案しました。

これに対し、教育委員から

は「保護者や地域、児童、生徒の不安を取り除くためには、十分に時間を掛けて議論を重ねることが必要であり、教育委員会としても、計画の延期も含め議論する必要がある」との意見が出されました。

市教育委員会では、今後とも児童生徒数が減少していく中で【表2】、児童生徒にとって望ましい教育環境を整えることを基本としつつ、保護者や地域の人たちとしっかり議論を行うため、同計画の進め方について、教育委員会議で協議を重ねています。



学校統合後の感想(主な内容)

児童

- 人数が増えて、今までできなかったことができるようになったので、楽しいうれしい。
- 勉強ではたくさんさんの意見が聞けるようになり、考えが広がった。
- 大人数での遊びができるようになったり、遊具も増えたりして楽しい。
- 遊びの種類が増えたので、今日はどんなことをして遊ぼうかとワクワクしている。
- これまでは他校の人と一緒に修学旅行に行っていたけど、今度は一つのクラスみんなで行けるので楽しみ。
- これまでの学校のルールとは違うところがあるので困ることがあったけど、もう慣れてきた。
- 人数が増えたこともあり、自分の行動でいろんな人に声掛けや注意をされることがあるので、一日のことを振り返るようになった。

保護者

- 人数が増え、いろいろな考え方の友達と接することにより、子どもの成長が見られる。
- 保護者も増えたため、行事での1人当たりの負担が軽くなった。
- 途中から学校が統合することで、新しく友達関係を作るという経験ができた。
- 刺激が増え、競争心や協調性などを学ぶ機会が増えた。
- 統合後の学校になじめるのか、子ども同士ちゃんとやっていけるのか心配していたが、元気に通っている。
- 学校での出来事をよく話すようになった。
- 友達が増えて、勉強や遊びができているので安心している。
- 今まで苦手だったことが、友達といろいろと話すことで自ら頑張ろうとしている。



【表2】 学校ごとの児童生徒数の推計

小学校

(単位:人)

学校名	令和3年度(5月1日現在)							計	令和9年度見込み							増減
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	1年		2年	3年	4年	5年	6年	計		
庄原	43	74	58	64	50	58	347	41	33	52	55	44	66	291	▲56	
永末	18	16	11	13	4	13	75	10	13	15	15	17	19	89	▲14	
高	8	7	7	5	2	5	34	4	3	7	11	4	9	38	▲4	
峰田	4	7	3	8	9	7	38	3	1	4	1	6	5	20	▲18	
板橋	18	14	17	25	13	27	114	15	26	21	24	19	21	126	▲12	
東	29	26	21	28	16	26	146	23	17	23	19	22	20	124	▲22	
山内	9	11	8	9	6	16	59	4	5	11	10	10	8	48	▲11	
西城	10	19	21	12	22	17	101	6	8	9	8	11	17	59	▲42	
小奴可	3	8	4	8	9	7	39	2	4	4	4	3	4	21	▲18	
栗田	1	5	3	3	3	3	18	1	2	0	2	1	1	7	▲11	
東城	33	40	40	36	40	37	226	26	12	28	28	32	22	148	▲78	
口和	9	11	21	20	18	22	101	7	9	7	14	9	10	56	▲45	
高野	11	10	12	6	10	12	61	6	9	9	11	9	8	52	▲9	
比和	4	4	7	4	6	5	30	3	3	5	3	7	6	27	▲3	
総領	3	8	8	8	9	11	47	6	12	5	6	9	8	46	▲1	
計	203	260	241	249	217	266	1,436	157	157	200	211	203	224	1,152	▲284	

中学校

学校名	令和3年度				計	令和9年度見込み				計	増減		
	1年	2年	3年	1年		2年	3年	1年	2年			3年	計
庄原	126	138	135	399	129	155	125	409	100	98	133	331	▲68
西城	18	30	26	74	10	19	21	50	6	8	9	23	▲51
東城	49	66	45	160	37	53	47	137	29	18	32	79	▲81
口和	18	16	16	50	9	11	21	41	7	9	7	23	▲27
高野	11	10	11	32	11	10	12	33	6	9	9	24	▲8
比和	11	5	7	23	4	4	7	15	3	3	5	11	▲12
総領	11	5	5	21	3	8	8	19	6	12	5	23	▲2
計	244	270	245	759	203	260	241	704	157	157	200	514	▲245

※令和3年5月1日現在の住民基本台帳に基づき、令和9・15年度の児童生徒数を推計。  
 ※複式学級は網掛けにし、学年の仕切り線を削除。  
 ※児童生徒数は、通常学級および特別支援学級に在籍している合計の人数。

# 新型コロナウイルスワクチンの 広域接種について

庄原市新型コロナウイルス感染症対策本部 ☎0824-73-1137

県は、県民へのワクチン接種を推進するため、住民登録のある市町以外の医療機関や接種会場でも接種が受けられる「広域接種」を開始しました。

## ▶ 広域接種とは

これまでワクチンの接種は、住民登録のある市町での接種が原則とされ、それ以外の市町で接種を受ける場合は、「住所地外接種届」の手続きが必要でした。

このたび、県と県内全市町、医師会が覚書を締結したことにより、**県内どこの会場でも、「住所地外接種届」の手続きをすることなく、接種を受けることが可能**になりました。

※住民登録が県外にある人や、県外での接種を希望する場合は、これまでどおりやむを得ない事情がある場合に限り、住民登録のある市町以外での接種が可能です。(住所地外接種届の手続きが必要)

## 【広域接種によってこんなことが可能です】

- 市外で仕事をしている人が、仕事終わりに接種を受けることが可能。
- 市外の学校に通っている学生が、学校の近くの医療機関で接種を受けることが可能。

## 【広域接種の注意点】

- 1回目の接種を受けた会場で、2回目の接種も受けることになります。
- ワクチンの廃棄を防ぐため、二重予約はしないでください。
- 市町によって、事前に届け出が必要な場合があります。

## ▶ 広域接種を受けるには

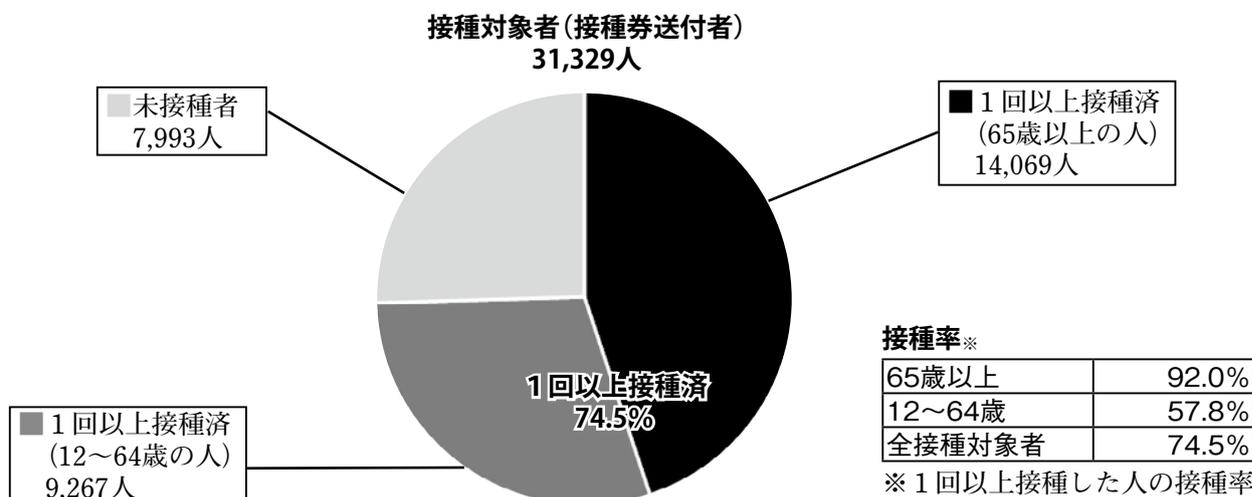
広域接種の対象者は、**広島県内に住民登録のある人**です。

広域接種を受ける際には、接種を受けたい市町の接種状況・予約方法を確認し、接種の予約をお願いします。

接種状況などは、接種を受けたい市町のホームページをご覧ください。ワクチン接種担当部署へお問い合わせください。(市町によって、「個別接種のみ」や「かかりつけ患者のみ」などの条件がある場合があります)

庄原市に住民登録がない人が庄原市での接種を希望する場合は、庄原市新型コロナウイルス感染症対策本部 (☎ 0824-73-1137) にご連絡ください。

## ◎市内の接種状況(令和3年8月23日現在)



# 認知症を学び、地域で支えよう（認知症サポーター）

高齢者福祉課地域包括支援センター係 ☎0824・73・1165

認知症は、脳の病気や障害などにより、認知機能が低下し、日常生活に支障がある状態をいいます。令和7年には65歳以上の人の5人に1人が認知症になるといわれています。認知症を不安に感じる人もいると思いますが、周囲の理解と気遣いがあれば穏やかに暮らしていくことができます。

## 認知症サポーター

認知症サポーターとは、認知症について正しく理解し、偏見を持たず、認知症の人や家族を見守る「応援者」です。

認知症サポーターになるには、市が実施する「認知症サポーター養成講座」を受講する必要があります。これまで小・中・高等学校の児童生徒や、金融機関の職員、サロンの参加者など、多くの人に受講していただいています。

本年は7月9日に、高・北自治振興区の民生委員児童委員12人を対象に講座を開催しました。講座では、認知症キャラバン・メイト（※）の吉岡利絵さん、瀧本恵さん（※）に協力いただきました。※キャラバン・メイト

認知症サポーター養成講座の講師を務め、認知症に対する正しい知識を広める役割を担います。



講座の様子

## 【参加者の声】

近所で見かけたら、声を掛けて様子を見る。困りごとがあるようなら、相談しながら解決できる方法を一緒に考えたい。  
・家族が認知症かな？と思ったときに、どのように本人を納得させて受診するか、難しいと思った。

## 認知症サポーター養成講座を受講しませんか

市は、認知症に対する普及啓発や認知症サポーターを増やすため、出前トークのメニューに「認知症サポーター養成講習」を用意しています。

受講を希望する場合は、行政管理課広報統計係（☎0824・73・1159）に申し込んでください。  
なお、申込書は市ホームページにも掲載しています。講習内容についての詳細は、高齢者福祉課地域包括支援センター係（☎0824

73・1165）にお問い合わせください。

●新型コロナウイルス感染症の状況により、講座を中止する場合があります。  
●講座を修了した人には「認知症サポーターカード」をお渡しします。



認知症サポーターカード



## 9月は世界アルツハイマー月間、9月21日は世界アルツハイマーデーです

認知症は高齢者だけでなく、若い人もなる可能性があります。家族や知人が認知症になったとき、あらゆる世代がお互いを尊重しながら助け合うため、まずは認知症について正しく知ることが大切です。

市は、市民の皆さんが認知症について正しい知識を持ち、認知症を特別なものとせず、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせる「まちづくり」を進めるため、認知症に関するパネル展示を行います。

## パネル版認知症介護予防講座

●とき 9月18日(土)～26日(日) ●ところ 庄原ショッピングセンタージョイフル2階

高齢基礎年金(65歳以上)、障害基礎年金、遺族基礎年金を受給中の人へ

# 年金生活者支援給付金請求手続きのご案内

保健医療課国保年金係 ☎0824-73-1158

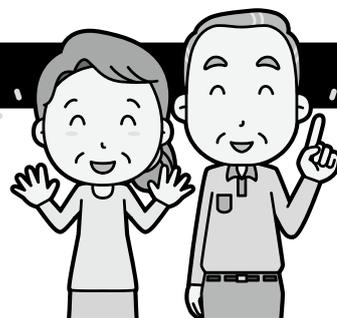
「年金生活者支援給付金」は、公的年金などの収入や所得額が一定基準額以下の年金受給者の生活を支援するために、年金に上乗せして支給されるものです。

給付金の受け取りには、日本年金機構へ請求書の提出が必要です。(既にこの給付金を受給している人は、手続き不要)

新たに対象となる人には、日本年金機構から8月下旬以降、順次、請求書(返信用はがき様式)が発送されています。

なお、令和4年1月4日までに請求手続きが完了した場合は、本年10月分からの給付となりますが、完了しなかった場合は請求した月の翌月分からの給付となりますので、お早めにご手続きをください。

## 対象となる人



### ■高齢基礎年金を受給している人

以下の要件をすべて満たしている必要があります。

- ①65歳以上である
- ②世帯員全員の市町村民税が非課税となっている
- ③前年の年金収入額とその他の所得額の合計が881,200円以下である

### ■障害基礎年金・遺族基礎年金を受給している人

以下の要件を満たしている必要があります。

- 前年の所得額が「4,721,000円+扶養親族の数×38万円※」以下である  
※同一生計配偶者のうち70歳以上の人または老人扶養親族の場合は48万円、  
特定扶養親族または16歳以上19歳未満の扶養親族の場合は63万円。

## 問い合わせ

三次年金事務所(日本年金機構)

☎0824-62-3107(自動音声案内に従って該当する番号をプッシュ)または『給付金専用ダイヤル』

☎0570-05-4092(ナビダイヤル)

050で始まる電話でおかけになる場合: ☎03-5539-2216(一般電話)

受付時間: 月曜日 8時30分~19時

火~金曜日 8時30分~17時15分

第2土曜日 9時30分~16時

※月曜日が祝日の場合、翌開所日は19時まで。

※祝日(第2土曜日を除く)、12月29日~1月3日は利用できません。



# 軽自動車税種別割 Q & A

税務課資産税係  
☎0824-73-1144

今月は軽自動車税種別割のよくある質問にお答えします。

**Q 1** 当面、原付に乗る予定がないので、標識を返納したいのですが。

**A 1** 原付を所有している場合は、返納できません。公道走行の有無を問わず、基準日(4月1日)に所有していれば課税されます。

**Q 2** 6月(年度途中)に軽自動車を買換えたのですが、支払った税金は還付されますか。

**A 2** 月割課税(還付)の制度がないため、還付されません。なお、4月2日以降に取得した車両は、その年度は課税されません。

**Q 3** 同じ車種なのに、どうして税額が異なるのですか。

**A 3** 初度検査年月(新車登録時)や特例の適用により、税額が異なります。

## 【例】「軽四輪・乗用・自家用」と「軽四輪・貨物・自家用」の場合

	初度検査年月 平成27年3月31日以前	初度検査年月 平成27年4月1日以降	初度検査年月から 13年経過
軽四輪・乗用・自家用	7,200円	10,800円	12,900円
軽四輪・貨物・自家用	4,000円	5,000円	6,000円

## 【例】排出ガス性能などに応じて特例(軽減)が適用された場合

※新車購入時の初年度のみ適用

	75%軽減	50%軽減	25%軽減
軽四輪・乗用・自家用	2,700円	5,400円	8,100円
軽四輪・貨物・自家用	1,300円	2,500円	3,800円

**Q 4** トラクター(農耕用作業車)を買替えたのですが、今まで取り付けていた標識を付け替えて使用しても良いですか。

**A 4** 使用できません。今まで取り付けていた標識を返納する手続きと、新しい標識の交付手続きを行ってください。原付や小型特殊作業車も同様です。

**Q 5** 市外に転出し、所有している原付も市外に持っていきます。庄原市での手続きは必要ですか。

**A 5** 車両の主たる定置場(保管場所)が変わった場合、必ず手続きが必要です。転出先の市区町村で、庄原市の標識返納も同時にできる場合もありますが、原則、転出時に庄原市で手続きを行ってください。また、人に譲るときも、必ず名義変更の手続きが必要です。変更されない場合は、登録されている納税義務者に課税されます。原付、小型特殊自動車、農耕用車両に関する手続きは、税務課資産税係までお問い合わせください。その他の車両に関する手続きは、以下の窓口でお願いします。

### 各車両の手続き・問い合わせ先

軽自動車(四輪・三輪)	軽自動車検査協会広島主管事務所 広島市西区観音新町四丁目13番13-4号 ☎050-3816-3080
軽二輪車(125ccを超え250ccまでのバイク)	広島県軽自動車協会 広島市西区観音新町四丁目13番13-3号 ☎082-532-5507
二輪小型自動車(250ccを超えるバイク)	中国運輸局広島運輸支局 広島市西区観音新町四丁目13番13-2号 ☎050-5540-2068

※市のホームページにも、各車両の税額・手続きに関する内容を掲載しています。

## 9月は、国民健康保険税3期、介護保険料4期、後期高齢者医療保険料3期の納付月です。

- 「口座振替」にしている人は、納期限の前日までに残高確認をお願いします。
- 納付で困っていることがあれば、収納課収納係(☎0824-73-1511)、または各支所市民生活係にご相談ください。

納期限  
9月30日(木)

# あなたの意見を聞かせてください

まちづくりプランナー・モニター(プラモニ)の登録者を募集しています

行政管理課広報統計係 ☎0824-73-1159

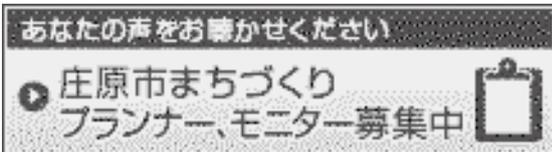
市は、市民の皆さんの意見を市政に反映させ「市民が主役のまちづくり」を進めていくため、インターネットを利用して、事業についての評価やアンケートにご協力いただくプランナー・モニター(通称:プラモニ)の登録者を募集しています。

皆さんからの意見をお待ちしています！

## 誰でも登録できるの？

次のいずれかに該当すれば、どなたでも登録できます。

- 15歳以上の市民
- 15歳以上で市内に通勤・通学している人
- 市内の事業所や団体（NPO、自治振興区など）



登録は市ホームページトップのこのバナーをクリックしてください！

※右のQRコードからもアクセスできます。



## どうやって参加するの？

事業の評価や提案のお願いをするとき、登録者に「電子メール」を送信しますので、電子メールに記載してあるアドレスにアクセスし、アンケートなどに回答してください。

## これまでにどんな事業の評価などをしたの？

市が実施している事業の評価や、計画策定に係るアンケートなどです。

※これまでに実施した内容は市のホームページをご覧ください。

### 【実施内容紹介ページ】

トップページ⇒「まちづくりプランナー・モニター」のバナー⇒「これまで実施した意見募集の集計結果」



## 登録者の声を紹介します

市で取り組んでいる事が分かり、以前より市について考えるようになりました。

市民の声を届ける事ができる制度だと思います。

住みたくなる庄原市になってほしいと思います、登録しました。



全てインターネットでできるので、手軽に市政に参加することができて良いと思いました。

自分の意見や、アイデアが市政に役立っていると感じ、うれしく思います。

興味のなかった分野についても、自分の感じたままを気楽にコメントできます。

# こんな消費者トラブル ありました！



市民生活課市民生活係

☎0824・73・1154

## 高齢者を狙った還付金詐欺に注意！

### 還付金詐欺の相談事例

「介護保険料の還付金がある。受け取りのために、ATMで操作してほしいことがある」といった内容の電話が掛かってきた。

どうしたらいいか。



(イラスト出典) 広島県消費生活課

### 被害に遭わないために・・・

▼市役所から還付がある時は、電話ではなく通知書でお知らせしています。  
▼ATMを操作しても、お金を受け取ることはできません。

▼市役所職員やコールセンターなどを名乗る人物から、個人情報や金融機関情報を聞かれても、絶対に答えないでください。

▼上記の相談事例のような電話が掛かってきたら、一旦電話を切り、家族や市役所などに相談しましょう。怪しい電話が掛かってきたときに相談する人を、日頃から決めておくことも大切です。

不安に感じたり、トラブルに巻き込まれたりしたときは、「庄原市消費生活センター」へご相談ください。

☎0824・73・1228

月～金曜日（祝日除く）

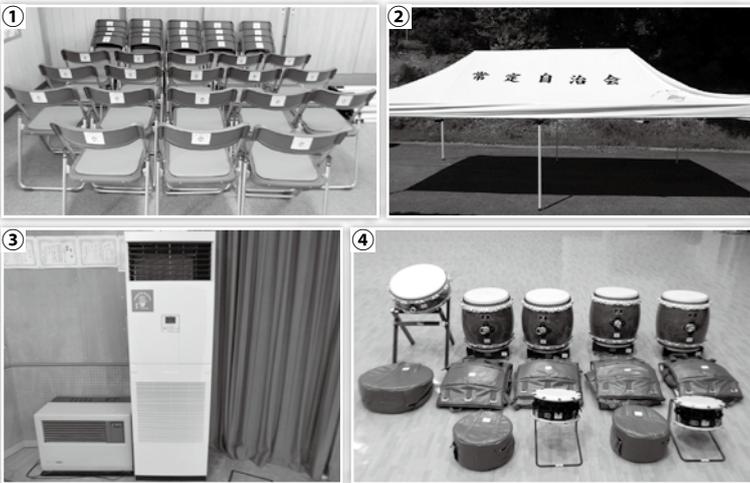
9時～12時、13時～16時

# 宝くじの助成金で地域活動に必要な備品を整備 「コミュニティ助成事業で地域づくり」

自治定住課自治振興係 ☎0824・73・1209

市内のコミュニティ組織が、宝くじを財源とするコミュニティ助成事業の採択を受け、備品を整備しました。

この事業は、地域コミュニティ活動の促進とその健全な発展を図ることを目的に、一般財団法人自治総合センターが行う事業です。令和3年度は下記の3件が採択され、地域のコミュニティづくり役に役立てられています。



実施団体名	整備備品	事業実施の成果	上段:助成金 下段:事業費
常定自治会	テーブル、椅子(写真①)、テント(写真②)	テーブル・椅子・テントを整備することで、会議や地域行事による施設利用が促進され、地域の活性化に貢献する。	1,100,000円 1,102,200円
上湯川自治会	エアコン(写真③)、式台	エアコンなどを整備することで、避難所や冠婚葬祭による施設利用が促進され、地域の活性化に貢献する。	2,500,000円 2,658,370円
口和自治振興区	ながどうだいこ 長胴太鼓、つげしめだいこ 附締太鼓(写真④) ひらだいこ 平太鼓	演奏活動を通じて、地域コミュニティの活性化を図るとともに、青少年の情操教育の推進に貢献する。	2,400,000円 2,400,000円

# 庄原 新米フェア2021

商工観光課観光振興係 ☎0824・73・1179

庄原市道の駅等連絡協議会は、市内各物販拠点施設で、「新米」をテーマにしたイベントを開催します。

新米を一定量購入した人を対象としたプレゼントの特典や、店頭で試食ができる対面販売など、イベント内容は各店舗でさまざまです。

秋の行楽シーズンに、市内各物販拠点施設へぜひお立ち寄りください。

## ◆食彩館しよっぱらゆめさくら

とき 10月1日(金)～31日(日)

### イベント内容

新米(精米)を購入した人を対象に、抽選で「里山の夢(あきさかり)」2キロをプレゼント  
※当選の発表は、発送をもって代えさせていただきます。

## ◆道の駅遊YOUさろん東城

とき 10月1日(金)～31日(日)

### イベント内容

レストラン「もみじ」で、ふるさとセットまたは和風ステーキセット、比婆牛井のいづれかを食べた人に、抽選で新米1合プレゼント



## ◆東城きんさい市

とき 10月1日(金)～31日(日)

### イベント内容

3千円以上商品を購入した人のうち、先着30人に新米2合プレゼント

## ◆道の駅たかの

とき 10月1日(金)～31日(日)

### イベント内容

毎週土・日曜日に、生産者による対面販売や試食、プレゼントキャンペーンを実施

## ◆道の駅リストア・ステーション

とき 9月18日(土)～10月11日(月)

### イベント内容

新米の販売

### 【問い合わせ】

庄原市道の駅等連絡協議会  
(事務局・商工観光課観光振興係)  
☎0824・73・1179

## 安心・安全な毎日のために

まだまだ連続発生、特殊詐欺！  
犯人にだまされるな！

本年3月初旬、市内で大金をだまし取られる特殊詐欺事件が発生して以降、特殊詐欺被害届はありませんが、まだまだ、詐欺の電話やメールが続いているのが現状です。

他の市町では、高額な「オレオレ詐欺」などの被害も発生しています。電話やメールを利用し、「保険料の過払いがあり、還付される」「サイト利用料金に関する最終通知」「支払い期限を経過したが、入金を確認できない」という内容の連絡があれば、それは詐欺です。

また、注文した覚えのない商品の配達について、「不在の為、荷物を持ち帰りました」という内容のメールが送られてきた場合、これも詐欺です。このような電話はすぐに切り、メールであれば無視しましょう。

離れて暮らしている家族も含め、普段から家庭内で連絡を取り合い、特殊詐欺被害に遭わないよう、繰り返し声掛けをお願いします。

「これも詐欺、あれも詐欺、たぶん詐欺、きつと詐欺」という意識を忘れずに。



庄原警察署 ☎0824・72・0110

## 庄原ジュニアポリス始動！

7月19日、東小学校の児童を「庄原ジュニアポリス」に指定しました。

この制度は、児童の「犯罪に巻き込まれない」「犯罪に加担しない」「いじめをしない」「交通ルールや規則を守る」という意識を育むほか、児童から家族や地域住民に対し、注意喚起してもらうことを目的としています。特に上級生には、積極的に家族や地域の住民に声を掛けてもらい、特殊詐欺などの犯罪被害を防ぐよう活動をお願いしています。



## メールマガジン会員募集！

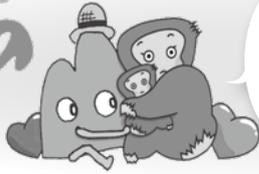
特殊詐欺をはじめとする各種事件情報、特殊詐欺の手法情報や交通情報などを配信しています。配信を希望する人は、次のメールアドレスに空メールを送り、手続きをしてください。

### ●メールアドレス

touryoku@anzen.police.pref.  
hiroshima.jp



また、庄原市防犯組合連合会のフェイスブックが開設されました。こちらでも各種情報を発信する予定ですので、ぜひご覧ください。



ほのぼのネットは、安心して妊娠・出産・子育てができるように、さまざまな相談に応じ、必要な情報・サービスの提供を行います。このページで皆さんに子育てに関する情報をお伝えします。

### 子育て支援講演会を開催します

子育てをする中で、子どもの発達が気になったり、育てにくさを感じたりするときはありませんか。保育所などへの巡回相談や相談支援に長年携わってきた、福岡寿さんを講師に迎え、講演会を開催します。

講演会は「支援者対象」と「保護者対象」に分けて開催します。

ぜひ、お越しください。

#### 【講師】

日本相談支援専門協会

顧問 福岡 寿さん



#### プロフィール

厚生労働省などで、障害児者支援に関する各種委員を歴任。テンポがよく、楽しく、かつ実践に裏打ちされた話から、「福祉会の吉本興業」と呼ばれる。

著書に「気になる子の『できる！』を引き出すクラスづくり」「相談支援の実践力」。

#### 【支援者対象】

とき

10月22日(金) 19時～20時30分

ところ

庄原市ふれあいセンター コパリホール

内容

「発達障害の子がいる保育園等でのクラスづくりと対応」

定員 50人

#### 【保護者対象】

とき

10月23日(土) 10時～11時30分

ところ

庄原市ふれあいセンター コパリホール

内容

「発達障害の子の理解と支援について」

定員 50人

※保護者対象のみ託児が可能。

#### 【その他】

▼各回とも事前申し込みが必要で  
す。(10月15日(金)まで)

▼新型コロナウイルス感染症の状況により、オンライン講演会に変更する場合があります。また、会場も変更となる場合があります。

#### 申し込み・問い合わせ

児童福祉課あんしん支援係  
☎0824・73・0051



#### お知らせ

令和3年度  
こどもまつりを中止

本年度、開催を予定しておりました「こどもまつり」は、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、中止します。

#### 問い合わせ

児童福祉課あんしん支援係  
☎0824・73・0051

#### ☆ほのぼのネット10月の行事予定☆

	とき	内容	申込期限	ところ
出張相談	10月9日(土) 10時～12時	▪ 妊娠・出産・子育てに関する情報提供や相談 ▪ 母子健康手帳の交付	10月8日(金) 17時まで	庄原ひだまり広場 西本町2-12-8 ☎0824-75-0222
子育て講座	10月27日(木) 13時～14時	子どもの風邪についてこどもクリニックの医師に聞いてみよう!	10月26日(水) 17時まで	

※参加を希望する人はほのぼのネットへご連絡ください。  
※新型コロナウイルス感染症の影響により、中止・延期となる場合があります。

【問い合わせ】 ほのぼのネット(子育て世代包括支援センター) ☎0824-73-1214

# がん検診を受けよう！ 9月はがん征圧月間です！

保健医療課健康推進係 ☎0824-73-1255

皆さんは定期的にかん検診を受けていますか？

がんは、日本人の2人に1人がかかり、3人に1人が亡くなる日本人の死因第1位の疾患です。本市でも死因の第1位で、21.5%の人ががんで亡くなっています。(平成30年度広島県人口動態調査)

がんは特別な病気ではなく、誰がかかってもおかしくない身近な病気なのです。

## 【がんができるしくみ】

人間の体は細胞できています。そして細胞は常に新しく生まれ変わっています。

細胞は新しく生まれ変わるたびに、細胞の設計図となる遺伝子をコピーして作られています。時々コピーミスされた細胞が作られます。それががん細胞です。

体が元気な時は、がん細胞

ができて免疫細胞が壊すため、問題ありません。しかし、

がん細胞が壊されない状態が続くと、がん細胞が細胞分裂を繰り返してがん細胞の塊ができ、がんとなります。

がんはその後大きくなり続け、血管の壁を破ります。そして、血液の流れに乗って、がん細胞が全身に散らばります。それを転移といいます。転移してしまうと治療が難しくなるため、早期に発見・治療することが大切です。

## 【がん検診とは】

がんを早期に見出し、治療につなげることを目的に行う検診です。

部位によって検査方法や受診の間隔は異なりますが、本市では6種類のがん検診を行っています。

種類	対象者	検査方法
肺がん	40歳以上	胸部X線検査
胃がん		胃部X線検査 ※人間ドックの場合は胃内視鏡検査の医療機関もあり
大腸がん		検便2日法(便潜血検査)
乳がん	40歳以上の女性	マンモグラフィ(+視触診) ※2年に1回
子宮頸がん	20歳以上の女性	子宮頸部細胞診
前立腺がん	50歳以上の男性	血液検査

がん検診の結果が「要精密検査」となっただけで、「がんがある」というわけではありません。がん検診で分かるのは、「がんの疑いがあるかどうか」です。本当にがんがあるかどうかは、さらに詳しい検査を受ける必要があります。精密検査が必要と診断されたら、必ず受けるようにしましょう。

## 【がん検診は定期的に受けましょう】

一つのがん細胞が検診で見つけることができる1センチ程度の大きさになるまで、10〜15年かかりますが、1センチのがんが2センチ(進行した状態)になるまでは、わずか1〜2年です。つまり、がんを早期で見つけるためには、検診を1〜2年ごとに受

ける必要があります。また、がんは早期発見・治療ができれば、5年後の生存率が飛躍的に高まりますが、早期がんの時は、自覚症状がほとんどありません。自覚症状がない人こそががん検診に行きましょう。

## 【がん検診の予定】

### ショッピングセンターがん検診(乳・子宮)

- 10月2日 トーエイ(東城町)
- 10月23日 庄原ショッピングセンタージョイフル

### 集団健診(肺・胃・大腸・乳・子宮・前立腺)

- 11月4〜5日 庄原保健福祉センター
- 令和4年3月まで 西城市民病院

※日程が変更になることがあります。

## がん検診の予約

電話・インターネットでお申し込みください。

☎0120-489-487

【受付日時】9時〜17時 月〜金曜日(祝日除く)

インターネット

<https://www.aitel-reservation.jp/shobaracity-hiroshima/>



社会  
福祉課

## 「庄原市の火」をパラリンピック聖火へつなぐ

東京2020パラリンピック聖火リレー庄原市採火式

国営備北丘陵公園で、8月12日、東京2020パラリンピック聖火リレー庄原市採火式を開催しました。

パラリンピックの聖火は、全国各地で独自の方法で採火され、各道府県で集約された後、東京都で開催される「全国集火式」で一つに統合されます。

庄原市では、伝統的な刀作りで行われる「火起こしの儀」から採火。日本刀研究者である久保善博刀匠（市民栄誉賞受賞者）が鉄を打ち、その際に発生する熱を利用して、種火を起しました。

これは、日本神話のルートである比婆山を中心に、古くから「たたら製鉄」による鉄づくりが盛んに行われた、本市特有の歴史的背景を生かしたものです。

その後、トーチキスリレーで、市障害者連合会大江武芳会長、令和2年度成人代表作田龍哉さん、木山耕三市長の順に火をつなぎ、「庄原市の火」として採火台へ火を灯しました。

今回採火した火は、共生社会の実現を願う思いとともに、広島県を経由し、聖火リレーの火として東京へつながりました。



「火起こしの儀」でトーチに火を灯した



トーチキスリレーの様子



左から大江会長、木山市長、久保刀匠、作田さん

生涯  
学習課

## ”祝”成人おめでとう

令和2年度庄原市成人式（オンラインでの配信）



新成人として決意を述べる作田さん

昨年度、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催を延期した令和2年度庄原市成人式をオンラインで実施し、映像を配信しました。

映像では、最初に木山市長があいさつの中で「ふるさと庄原への思いを持ち続け、将来を担う意欲溢れる新成人の皆さんに活躍してほしい」と新成人を祝福しました。

また、新成人代表の作田龍哉さんが「周囲の人や社会に恩返しをし、大好きな庄原市のために微力ながら力を尽くしていきたい」と決意を述べました。

最後には、サンフレッチェ広島の新成人代表の作田龍哉さんが「周りに感謝し、自分の信じる道を歩んでほしい」と新成人を激励しました。

総務課

## 被爆者の思いを語り継ぐ

平和啓発セミナー開催



平和への思いを話す金近さん

市は、原爆や戦争の記憶を風化させず、平和の尊厳や戦争の悲惨さを後世に伝えていくことを目的に、毎年、平和啓発セミナーを開催しています。

本年は、8月5日に市役所本庁舎1階市民ホールで、被爆体験伝承者の金近敦子さんを講師に迎え、「被爆体験証言の伝承講話」と題して講演を行いました。

金近さんは、旧制中学4年生（15歳）の時に被爆した國分良徳さんの証言を基に、原爆の犠牲となった家族について話しました。

参加者からは「被爆体験を聞く機会が少なくなっている中で、生きた証言を受け継いでいくことの大切さを学んだ」「あの時代に自分なら何ができただろう、これから自分ができるだろう、ということ忘れずに問い続けたい」との感想がありました。

市は今後も、戦争の悲惨さや平和への思いを次世代へ継承していくため、平和啓発を推進していきます。



## 社会を明るくするために

No.1

内閣総理大臣メッセージ伝達式・7/29

「社会を明るくする運動」庄原市推進大会の大会委員長である木山耕三市長に、内閣総理大臣による同運動の推進メッセージが山田浩司広島保護観察所長から伝達されました。

「社会を明るくする運動」とは、すべての国民が、犯罪や非行の防止と犯罪や非行をした人たちの更生について理解を深め、安全で安心な明るい地域社会を築くための全国的な運動です。

例年、同運動の推進大会が開催されていましたが、昨年度に続き本年度も新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となったことから、庄原市保護司会と庄原市更生保護女性会の立ち合いのもと、今回の伝達式が行われました。

推進メッセージには、「地域の皆さんのご理解とご協力をいただきながら、犯罪や非行の防止と更生支援の取り組みをさらに充実させていく必要があります。さまざまな分野から、若い世代を含め多くの方が本運動にご参加いただきますようご協力をお願いします」とありました。

▶木山市長（前列中央）と山田所長（前列左）、広島保護観察所 今村保護観察官（後列中央）、庄原地区保護司会・庄原地区更生保護女性会の皆さん



▲内閣総理大臣メッセージ伝達の様子



## みんなで収穫を楽しむ

No.3

トウモロコシ収穫体験・8/2

食育の一環としてトウモロコシの収穫が西城町油木で行われ、西城小学校の3年生19人が参加しました。今回収穫したトウモロコシは、5月に児童が種を植え、地域の人と協力して育てたものです。

児童は、前油木営農組合長の高原芳典たかはらよしのりさんから、トウモロコシの生育状況や収穫方法について教わった後、厳しい暑さに負けず、大きく成長したトウモロコシを収穫していきました。収穫したてのトウモロコシは、みずみずしく甘いのが特徴で、児童はその場で皮をむき、豪快にかぶりついていました。

児童は「みんなで育てたトウモロコシは、いつもよりおいしく感じた」と話しました。



▲トウモロコシを収穫する様子

## 捕まえた昆虫を標本に

No.2

比和自然科学博物館公開講座・8/2

比和自然科学博物館で公開講座「昆虫採集・標本づくり教室」が行われ、市内の小学生など45人が参加しました。

参加者は、午前中に昆虫の採集方法について、同博物館のインストラクターから説明を受けた後、博物館周辺の畑や野原で採集を行い、楽しそうにバッタなどの昆虫を捕まえていました。

午後からは、標本の作り方を教わり、捕まえた昆虫の標本づくりを行いました。参加者は、小さい昆虫の足を傷つけないように真剣な表情で作業を行っていました。

参加した児童は「難しかったけど楽しかった。夏休みの自由研究にも活用したい」と話しました。



▲標本づくりを行う児童

## 空き家で出た不用品の橋渡し

山内リサイクルマーケット・7/15-18

No.5

山内地域で移住・定住支援のため空き家の片付け活動を行っている「てごおし隊」が、山内自治振興センターで第2回リサイクルマーケットを開催しました。

このリサイクルマーケットは、空き家の利活用を進めるため、片付けで出た不用品を「ゆずったり」「ゆずられたり」の橋渡しを行うことを目的に開催しています。不用品の中には、懐かしい農具や民具などもあり、来場者は昔話に花を咲かせていました。

また、山内小学校の児童が育てた花の苗も配布され、受け取った人は「自宅で大事に育てます」と喜んでいました。リサイクルマーケットの売り上げは、地域内の小学校や保育所に寄付されました。



▲リサイクルマーケットの様子

## 総領小児童が町探検

市役所の仕事を体験・7/19

No.4

総領小学校2年生8人が、生活科の学習「町たんけん」で、市役所総領支所を訪問しました。

「町たんけん」は、総領町の人々や公共施設などに関心を持ち、進んで調べたり、関わったりすることを目的に、町内のいろいろな職場を訪問しています。

児童は、市役所の仕事の説明を受けた後、支所内を見学しました。また、住民告知放送の体験を行い、「今頑張っていること」を紹介する内容を録音しました。音声は、後日小学校の校内放送で流しました。

参加した児童は「支所の中に、たくさんの部屋があったのでびっくりした。放送の録音はドキドキしたけれど、楽しかった」と話しました。



▲録音を体験する児童

## 地域で交流を楽しむ

口和地域でグラウンドゴルフ大会・8/3・8/5

No.7

口和自治振興区主催のグラウンドゴルフ大会が、口和総合運動公園で開催されました。

この大会は、地域間の交流を深め、健康づくりを推進することを目的に、シニアの部と女性の部に分けて開催されました。

参加者は、地域ごとにチームを編成し、シニアの部15チーム、女性の部11チーム、合わせて約150人が参加しました。

当日は、16ホールをプレーし、交流を楽しみながらハイレベルな勝負を繰り広げました。

参加者は「新型コロナウイルスの影響で運動が難しい中、参加できて良かったです」と話しました。



▲グラウンドゴルフを楽しむ参加者

## 地元のスポットに歓声が戻る

河童公園が復旧

No.6

高野町南の「河童公園」で、地元住民と公園の草刈り・清掃業務を受託している(株)緑の村により災害復旧活動が行われました。

河童公園は、7月12日の大雨の影響により、河川が増水し、流木や土砂が公園内に流れ込んだことで、使用ができなくなっていました。

そこで、地域住民と(株)緑の村は、「子どもたちに水遊びをさせてあげたい」との思いから、流木や土砂の撤去作業を行いました。強い日差しで暑い中の作業でしたが、大雨発生の1週間後には、子どもが安全に遊べる環境まで復旧しました。

小学校が夏休みに入ると、公園では家族連れが水遊びを楽しみ、青い空に歓声が響いていました。



▲復旧後の河童公園

悩みごと、心配ごと、  
困りごとなど、  
お気軽にご相談を



※日程は新型コロナウイルスなどの影響により中止・延期となる場合があります。お越しの際はマスクの着用など感染症対策をお願いします。

# あなたの相談をお受けします

各種相談	とき	ところ	備考	問い合わせ
人権相談	庄原 10月5日(火)・19日(火) 13時30分～15時30分	庄原市ふれあいセンター	人権擁護委員	三次人権擁護委員協議会 ☎0824-62-2572
	西城 10月14日(木)13時30分～15時30分	西城支所		
	東城 10月7日(木)13時30分～15時30分	東城ふれあいセンター		
	高野 10月12日(火)13時～15時	高野支所		
	比和 10月21日(木)13時30分～15時30分	比和自治振興センター		
	総領 10月13日(水)9時～11時	総領保健福祉センター		
行政相談	庄原 10月21日(木)13時～15時	庄原市ふれあいセンター	行政相談委員	市民生活課市民生活係 ☎0824-73-1154
	西城 10月21日(木)13時30分～15時30分	西城支所		西城支所市民生活係 ☎0824-82-2124
	口和 9月30日(木)13時30分～15時30分	口和保健福祉センター		口和支所市民生活係 ☎0824-87-2112
	高野 10月12日(火)13時～15時	高野支所		高野支所市民生活係 ☎0824-86-2115
	比和 10月21日(木)13時30分～15時30分	比和自治振興センター		比和支所市民生活係 ☎0824-85-3001
	総領 10月13日(水)9時～11時	総領保健福祉センター		総領支所市民生活係 ☎0824-88-3063
法律相談	庄原 10月8日(金)13時～16時	庄原市ふれあいセンター	広島弁護士会による 無料相談。要予約。	広島弁護士会 ☎0120-969-214
	高野 9月24日(金)13時～16時	高野支所		
生活安全相談	毎週月～金(祝日・年末年始除く) 9時～12時、13時～16時	市民生活課市民生活係	生活安全相談員	市民生活課市民生活係 ☎0824-73-1244
		東城支所市民生活係		東城支所市民生活係 ☎08477-2-5121
家庭児童相談	毎週月～金(祝日・年末年始除く) 9時～16時	児童福祉課あんしん支援係	家庭児童相談員	家庭児童相談専用 ☎0824-73-1243
消費生活相談	毎週月～金(祝日・年末年始除く) 9時～12時、13時～16時	市民生活課市民生活係内 庄原市消費生活センター	消費生活相談員	庄原市消費生活センター ☎0824-73-1228 市民生活課市民生活係 ☎0824-73-1154
認知症カフェ	庄原 「とんぼ」 10月5日(火)13時30分～15時	庄原ショッピングセンター ジョイフル2階	相談・情報交換 参加費100円	高齢者福祉課地域包括支援 センター係 ☎0824-73-1165
	西城 「コスモスカフェ」 10月7日(木)13時30分～15時	西城保健福祉センター (しあわせ館)		西城支所保健福祉係 ☎0824-82-2202
	東城 「おれんじカフェ・ええ塩梅」 10月26日(火)13時30分～14時30分	東城支所		東城支所保健福祉係 ☎08477-2-5131
	比和 「あしたのカフェ」 10月19日(火)13時30分～15時	比和温泉施設 あけぼの荘		比和支所市民生活係 ☎0824-85-3001
障害者相談員 定期相談会	庄原 10月11日(月)13時30分～15時30分	庄原市ふれあいセンター	身体	社会福祉課障害者福祉係 ☎0824-73-1210
	比和 10月5日(火)9時30分～12時	比和ふれあいセンター	身体・知的	
療育手帳 巡回判定会	庄原 10月21日(木)10時～16時	市役所本庁舎2階会議室	一カ月前までに要予約	社会福祉法人 広島県福祉事業団 ☎082-400-9010
身体障害者 補装具判定会	聴覚 10月19日(火)13時～13時45分	広島県三次庁舎第3庁舎2階 三次市十日市東4-6-1	一週間前までに要予約	社会福祉課障害者福祉係 ☎0824-73-1210
心の健康相談	9月29日(水)13時30分～14時30分	庄原市保健福祉センター	精神科医師による無料 相談。事前予約が必要。	広島県北部保健所保健課 ☎0824-63-5185
	10月19日(火)13時～14時30分	広島県北部保健所 三次市十日市東4-6-1		

**母子保健事業** ●保健医療課母子保健係 ☎0824-73-1214

事業名	とき	ところ	持ってくるもの	備考
母子健康手帳交付	10月4日(月)・18日(月) 8時30分～17時15分	保健医療課母子保健係	特になし	支所は随時(保健医療課、支所ともに事前連絡が必要)
	10月9日(土)10時～12時	庄原ひだまり広場 (庄原こども未来広場内)		事前予約が必要(先着2組)
育児相談	10月12日(火)10時～12時	庄原ひだまり広場 (庄原こども未来広場内)	母子健康手帳	事前予約が必要。支所での相談を希望する方はお問い合わせください。

**相 談**

**相続・遺言に関する相談会**

広島司法書士会は、相続・遺言に関する悩みを抱えた人の相談に無料で応じる「相続・遺言に関する相談会」を開催します。

**とき** 9月12日(日)、10月17日(日)、11月21日(日)、12月19日(日)、令和4年1月16日(日)、2月20日(日)、3月13日(日)  
10時～16時

**ところ**

広島司法書士会総合相談センター

※電話での相談も可能です。

**相談ダイヤル**

☎082・511・7196

**問い合わせ・面談予約**

広島司法書士会事務局

☎082・221・5345

**行政書士無料相談会**

広島県行政書士会は、次のとおり無料相談会を実施します。

**とき** 10月1日(金)

13時30分～16時

**ところ**

市役所本庁舎5階第1委員会室および西城支所会議室

**問い合わせ**

広島県行政書士会

☎082・249・2480

**催 し**

**庄原市児童生徒科学研究作品展**

市内の小・中学校から出品された科学研究作品のうち、特選・入選作品を展示します。

**とき**

9月11日(土) 10時～18時

9月12日(日) 10時～16時

**ところ**

庄原市総合体育館2階会議室

**問い合わせ**

教育指導課指導係

☎0824・73・1184

**第7回庄原書道墨友会展**

**とき**

9月30日(木)～10月3日(日)

**ところ**

庄原市田園文化センター

**問い合わせ**

庄原書道墨友会

会長 平岡慶舟

☎0824・72・0677

**募 集**

**庄原市文芸大会作品募集**

庄原市文化協会は、次のとおり作品を募集します。

**募集作品**

- ①短歌(1人1首)
- ②俳句(1人2句)
- ③川柳(1人2句)
- ④現代詩(1人1編)

**応募資格**

庄原市民(市内の文芸サークルに所属の人を含む)

**応募方法**

自作の未発表作品をはがきに書いて、各応募先へ送付してください。

※現代詩は原稿用紙に書いて封書で送付してください。(ワープロ原稿可)

※応募は一部門のみで、重複はできません。

**応募先**

①短歌

〒727・0005

庄原市川手町597・2

桑原 知樹

②俳句・③川柳

〒727・0005

庄原市川手町1318・3

林 武志

(次ページに続く)

**広告** 使っていない物ありませんか?

**買い取ります!!**

**金・銀・プラチナ**

中貴金属の95%買取!

切手・テレカ・商品券・贈答品・カメラ・時計・楽器・古銭・ジュエリー・ブランドバッグ

買取り特典満載!いろいろなもの何でもお持ちください。ご来店が難しいお客様、お電話1本で買取りに伺います!

**お店は三次駅前です!**

JCB商品券1,000円→950円で買取り

切手(シート)額面の70%で買取り

切手(バラ)額面の60%で買取り

テレホンカード(50度)280円で買取り

**◆◆◆恵比寿屋本店**

古物商許可番号 第721010025389号

**TEL.0824-53-1217**

営業時間/10:00～17:00(定休・日曜日)

三次市十日市東1-1-3

※日程は新型コロナウイルスなどの影響により中止・延期となる場合があります。お越しの際はマスクの着用など感染症対策をお願いいたします。

④現代詩  
〒727-0021  
庄原市三日市町106-4  
坂村 廣嗣

募集期間  
10月20日(水)必着  
大会のとき・ところ  
11月27日(土) 13時～16時  
庄原市ふれあいセンター  
その他

応募作品には、「文芸大会  
作品」と明記してください。  
問い合わせ  
庄原市文化協会 林 武志  
☎0824・72・3286

県営住宅入居者

市内の県営住宅のうち、新たに空きが生じた住宅の入居者を募集します。

受付期間  
10月19日(火)～21日(木)  
※最終日消印有効  
受付時間 8時30分～17時  
問い合わせ・申し込み  
広島県ビルメンテナンス協同  
組合 県営住宅管理グループ  
☎0824・62・6575

その他

12マイナポイントの期間が  
2月末まで延長

マイナポイントの対象期間が令和3年9月末から令和3年12月末まで延長されました。

対象は、令和3年4月末までにマイナンバーカードを申請した人、すでにマイナンバーカードを取得している人です。

■マイナポイントとは

マイナンバーカードを持っている人に対して国が付与する、キャッシュレス決済用のポイントです。選択したキャッシュレス決済サービス(ICカード、○○Payなど)で利用できるポイントが、5千円を上限に付与されます。

(決済サービスの選択は慎重に行ってください。一度申し込んだ決済サービスの変更はできません)

■マイナポイントの手続きをサポートします

自分でマイナポイントの予約・申し込みをすることが難しい人は、市民生活課戸籍住民係や各支所地域振興室・市民生活室でも手続きをすることが出来ます。

問い合わせ

マイナンバー総合フリーダイヤル  
☎0120・95・0178  
月～金曜日 9時30分～20時  
土日祝日(年末年始除く)  
9時30分～17時30分

家計にやさしいジェネリック医薬品を使ってみませんか?

お薬代を節約できます。ジェネリック医薬品は特許切れの新薬をもとに、開発期間やコストを削減して作られるため、お薬によっては自己負担額が3～5割も安くなる場合があります。

効き目、安全性は新薬と同等です。ジェネリック医薬品は新薬と同じ有効成分を同じ量使用しています。また、たくさんの厳しい試験をクリアし法律や国の基準に沿って製造・管理されています。

ジェネリック医薬品については、医師・薬剤師にお気軽にご相談ください。  
詳しくはホームページをご覧ください。 広島県ジェネリック

問い合わせ 広島県医療介護保険課 ☎082-513-3212



あつぱれ! 庄原 全国レベルの大会出場者・全国・県レベルの大会・市が共催する各種大会などの上位入賞者を掲載します。(敬称略)

※学年は大会開催当時で紹介

県大会

第41回全日本バレーボール小学生大会 広島県大会  
(7月18日・8月1日/三次市・広島市)

●小学生バレーボール(男女混合)  
準優勝  
小奴可バレーボールクラブ



第57回 広島県剣道段別選手権大会  
(8月1日/広島市)

●男子七段の部  
優勝  
竹尾 開(修身館/板橋町)

●男子六段の部  
第3位  
小林 道弘(修身館/西本町)



夏のご感謝還元 キャンペーン!!

出張買取 致します!

スエムネグループ創業62周年の安心と信頼 出張買取の美幸～ピコウ～

電話番号:0120-66-1035 生前生理・遺品整理・出張買取ならお任せ 住所:広島県三次市塩町2123-5 営業時間:9:00～18:30

比較OK!!どこよりも高く!! その場で現金化!!



国営備北  
丘陵公園  
だより



## 「備北コスモスピクニック」

9月18日(土)～10月24日(日)開催！

※期間中の休園日：10月18日(月)

【入園料無料日】9月20日(月・祝)、10月9日(土)・16日(土)

※9月20日は65歳以上の人に限り入園料無料

また、65歳以上の方が乗車の場合に限り駐車料無料(大型除く)

※10月9日・16日は入園料無料・駐車料有料

(普通・軽300円、大型1,050円、二輪100円)

備北公園管理センター ☎ 0824-72-7000



### 秋の花暦

#### ●ケイトウ

#### 【開花時期】

9月上旬～10月下旬

#### 【開花場所】

大芝生広場 北斜面

#### ●ジニア

#### 【開花時期】

9月中旬～10月下旬

#### 【開花場所】

#### ●コスモス

#### 【開花時期】

9月下旬～10月下旬

#### 【開花場所】

花の広場

※天候により、開花時期が変動する場合があります。最新の開花状況は、公園ホームページでご確認ください。  
<https://www.bihokupark.jp/>

### サンフレッチェ広島 応援イベント

サンフレッチェ広島と連携してさまざまなイベントを開催します。

とき 9月25日(土)・26日(日)  
10時～16時

ところ 大芝生広場

#### 開催イベント

#### 【9月26日(日)】

▼サンフレッチェレディース・SPL∞ASH ライブ

#### 【両日】

▼サンフレッチェ広島 大ピノ大会

サンフレッチェ入場券や、ユニホームなどレアグッズが当たります。

▼サンフレ広島 グッズ出張販売

サンフレッチェ広島のグッズが買えます。

▼サンフレ出張屋台村

スタジアム名物のメニューを食べることが出来ます。

▼サンフレ広島OBとドリブルチャレンジ

20メートルドリブルで元Jリーガーのタイムに挑戦。(ゲスト)

・25日 森崎浩司アンバサダー

・26日 中島浩司



### NAVA・1フェスタ

きこの観察会やきこの販売など、きこの(なば)づくしのイベントです。

とき 10月10日(日)  
10時～16時

#### ところ

里山の駅 庄原ふらり



※記載の内容は、新型コロナウイルスの影響により、変更・中止となる場合があります。最新の情報は、電話または公園ホームページでご確認ください。

#### 広告



司法書士 飯田 一生

広島北部司法事務所  
新住所 〒727-0012 広島県庄原市中本町一丁目8番16号 TEL0824-72-2315(要予約)

相続、空き家問題、成年後見等でお困りの方、  
あなたの世代で解決しませんか？

#### 業務のご案内

- 不動産の名義変更 ●成年後見
- 相続登記・遺言 ●会社の登記
- 借金の整理 ●簡易裁判所訴訟代理等

●詳しくはホームページに記載しています。

庄原 司法書士

検索

広告 住まいの事なら何でもご相談下さい。

### ナガカ 長岡商事株式会社

災害時に一番早く復旧するプロパンガス。  
『安心と笑顔が増えるお手伝いをする。』  
ガス供給と共に、より良い生活環境の場をご提案致します。



☎ 0120-184-268

広島県庄原市是松町 5020 番地 40 TEL0824-72-0561



比和自然科学博物館 ☎ 0824-85-3005  
開館: 9時~17時 (年末年始休館)

## 特別展「比婆山連峰の生物多様性」



博物館創立70周年を記念して、特別展「比婆山連峰の生物多様性」を開催しています。今回の特別展は近年実施した「比婆山植物調査」と「比婆山連峰甲虫調査」で明らかになった、比婆山連峰の生物多様性をテーマにしています。新種や広島県初発見などの標本を展示しています。

植物調査の展示の中に、エゾノヨツバムグラという植物があります。エゾノヨツバムグラは、アカネ科ヤエムグラ属の植物で、茎の一方所から数枚の葉が輪生するのが特徴の植物です。従来中国山地のヨツバムグラは、オオバノヨツバムグラといわれていましたが、比婆山で調査されたものは、大きさや葉の形が明らかに異なっており、エゾノヨツバムグラだと判明しました。これは県内で初めての記録となりました。

甲虫調査の展示では、5種の糞虫クワガタムシを展示しています。甲虫調査の結果、牛のふんに食料を依存していたミヤマダイコクコガネなど、21種の糞虫が放牧の中止により絶滅状態であることが分かり、その内容について解説しています。

また今回の調査で初めて採集され、新種記載されたヒバヤマヒメコバネナガハネカクシをはじめ、さまざまな甲虫を展示しています。甲虫の名前は、長くて面白いものが多く、名前から「どのような姿なんだろう」と想像をかき立てます。ぜひ展示を見て、甲虫の姿を確かめてみてください。甲虫には、全長1ミリ以下の小さなものも多く、これに注目して展示を見るのも楽しいですよ。

現生のバツ類昆虫の中で最も原始的な昆虫といわれているガロアムシの展示もあります。ガロアムシ属は日本で6種記録されており、県内では比婆山と福田頭、北広島町のがらこで記録されています。今回展示したものは、福田頭で採集された3匹で、初公開したものです。

ハナバチのコーナーでは、トラマルハナバチなど、大型で丸い体のハナバチの展示が特徴的です。雌バチ・雄バチ・働きバチに分けて展示しており、比べて見てみるとその違いがよく分かります。

広報しょうばら1月号で、県内では絶滅したとされていたニホンリスが発見されたことをお知らせしましたが、その後、次々と情報が寄せられました。2月には2体目のニホンリスが当館に届きました。1体目は夏毛の雌で2体目は冬毛の雄です。冬毛の雄は耳の毛が長くなり凛々しい見た目が変わっています。

その他にも、多数の植物や甲虫を展示していますので、ぜひお越しください。(11月30日まで)



市民ギャラリー「アート多愛夢」  
情報BOX (西本町二丁目1番21号)

市街地の空き店舗を活用した、各種展示ができる市民ギャラリーです。

### 第17回絵手紙大賞作品展

とき 10月8日(金)~10日(日) 10時~15時

圃庄原市文化協会事務局 ☎ 080-6310-0125 (桑原)  
商工観光課商工振興係 ☎ 0824-73-1178

※展示を希望する団体(または個人)はお申し込みください。使用料は要りません。



食彩館しょうばら

ゆめさくら

☎ 0824-75-4411

### 9月・10月のイベント情報

#### ▶ゆめさくら講座

##### ○草木染め教室

とき 9月27日(月)「紫根染め」

①9時~12時 ②13時~16時

定員 ①②各12人

#### ▶展示・販売&イベント

##### ○中四国物産展(中四国各県の特産品販売)

とき 9月4日(土)~9月26日(日)まで

##### ○シルバー人材センター(てしごとの会)

手作り作品の展示・販売

とき 10月16日(土) 9時~15時



### ロビーコンサート

圃生涯学習課 ☎ 0824-73-1189

とき 9月27日(月)12時15分~13時

ところ 庄原市ふれあいセンター コパリオール

とき 9月27日(月)17時30分~18時30分

ところ 庄原市東城文化ホール

### ~ピアノとバイオリンの姉妹デュオ~

出演者 旭爪裕美子 (ピアニスト)

旭爪千恵 (バイオリニスト)

#### 演奏曲目

エルガー「愛の挨拶」、ショパン「幻想即興曲」、日本の童謡ほか

#### ▶デュオ旭爪姉妹

姉の裕美子はヨーロッパ音楽コンクール第1位、マリーズ・シェラン国際コンクール第2位に入賞。

妹の千恵もグラズノフ国際コンクール第3位に入賞ほか、国際音楽祭で若い優秀な演奏家に選ばれるなど、高い評価を受けている。

帰国後は各地の演奏会に出演し、姉妹の息の合ったアンサンブルが人気を呼んでいる。また、FMラジオのパーソナリティを務めるほか、世界文化遺産宮島観光大使に任命されるなど多方面で活躍。

#### 【ご来場の際のお願い】

感染予防として、マスクの着用、手指消毒、検温、来場者名および連絡先の記載などのご協力をお願いします。

※日程は新型コロナウイルスなどの影響により中止・延期となる場合があります。詳しくはお問い合わせください。



### 人の動き（庄原市の人口）

令和3年7月末現在

#### 【住民基本台帳登録人口】

人口 33,632人（前年比-763人）  
 男 16,025人（前年比-354人）  
 女 17,607人（前年比-409人）  
 世帯数 15,269世帯（前年比-166世帯）

【うち外国人】人口 435人（前年比+2人）

#### 【各地域の内訳】

○庄原地域 17,331人（7,900世帯）  
 ○西城地域 3,162人（1,381世帯）  
 ○東城地域 7,190人（3,415世帯）  
 ○口和地域 1,878人（775世帯）  
 ○高野地域 1,605人（646世帯）  
 ○比和地域 1,245人（566世帯）  
 ○総領地域 1,221人（586世帯）



### 休日診療のご案内

9月・10月の休日診療については、次のとおりです。

#### ●庄原市休日診療センター

診療日：日曜・祝日・年末年始（12/30～1/3）

☎診療日 ☎0824-72-9900

診療日以外 ☎0824-73-1155（保健医療課）

#### ●東城地域

9月26日(日)	三上クリニック	☎08477-2-1151
10月3日(日)	瀬尾医院	☎08477-2-0023
10日(日)	東城病院	☎08477-2-2150
17日(日)	日伝医院	☎08477-2-2180



### 市税・水道料金・下水道使用料 納付は口座振替が便利です

手続きは各金融機関の窓口をお願いします。

残高確認も忘れないください。

●収納課 ☎0824-73-1511

●下水道課管理係 ☎0824-73-1175

●水道課管理係 ☎0824-73-1197

### 広報日記

▶パラリンピックの採火式の取材に行ってきました。「火起こしの儀」で、久保刀匠が鉄を打ち、火が着く様子は、初めて見る光景で、職人の技に驚きました。8月は、この時期では珍しく、全国的に大雨が降り、市内でも被害がありました。9月以降は台風が多くなる時期です。今一度、非常用の物品の用意や、避難経路の確認などを行い、災害への備えを忘れずに。④  
 ▶本年8月より人事異動で広報統計係に異動した④です。9月号より④と共に広報紙の編集をさせていただきます。よろしくお願いたします。

さて、県内での新型コロナウイルスの感染が再拡大しています。感染拡大の影響により、各イベントが中止となり、予定していた取材ができなくなりました。皆さんも今一度、手洗い・うがいをしっかりしていきましょう。④



### 食育コーナー

☎農業振興課 ☎0824-73-1131

## 庄原市食農教育モデル事業

市は、市内の小中学校が行う“地域の子どもたちに「食」と「農業」の大切さを学習する機会を提供する取り組み”を支援する、「庄原市食農教育モデル事業」を実施しています。

本年度は、市内の小中学校10校がこの事業に取り組んでいます。学校田・学校菜園での米・野菜づくりのほか、それぞれの地域の特色に合わせ、リンゴやブドウ、ブルーベリーなどの栽培や、作業・加工体験を行っています。



また、「あいがも農法」の米づくりを行ったり、伝統文化の「大花田植え」で行われる「田楽」を発表したりするなど、農業の歴史や文化を通じて、毎日食べる「米」とそれが出来るまでの「農」の結び付きへの関心を促す、特徴的な取り組みも行われています。

収穫された作物は、調理実習で自ら調理して食べたり、学校行事で地域の人に振る舞ったりしています。こうした地域の人々との交流も、食に関する意欲の向上につながり、地域農業への理解を深めることに結び付いています。



### しょうばら九日市

#### 毎月9日は、しょうばら九日市

10月

★出店者募集中！あなたのお店を開こう。

★毎月20日が出店申込締め切りです。

★申し込みは楽笑座内九日市事務局

☎0824-72-8285 まで

と き 10月9日(土) 9時～13時

と ころ 中本町・まちなか広場周辺(のぼりが目印)

詳しくはHPで <http://kunchi-ichi.jp/information.html>





## ミニチュアの世界へ

動くミニチュア鉄道展&備北のバス展・7/22-8/30

食彩館しょうばらゆめさくらで、「動くミニチュア鉄道展&備北のバス展」が開催されました。

この展示会は、JR芸備線の利用促進について検討される中、庄原市内を走る公共交通に、改めて興味を持ってもらうために企画されました。

会場には、縦約3メートル、横約2メートルのジオラマが展示され、実際に芸備線や木次線を走る「キハ120型気動車」のミニチュア模型を走らせました。

また、60～70年代に撮影された芸備線を走る蒸気機関車（SL）や備後庄原駅のホーム、広島東洋カープや国営備北丘陵公園などがデザインされた備北交通のラッピングバスなどの写真パネルを展示しました。

イベントには、子どもから高齢者まで幅広い年代の人が訪れ、精巧に作られた列車や建物、県北地域の田園風景を感じられる作品を見ながら、ミニチュアの世界を楽しんでいました。

ゆめさくら支配人の<sup>のぶとうこうじ</sup>延藤浩二さんは、これまでの歴史を写真や鉄道のジオラマで振り返りながら、「当時の様子を懐かしんでもらい、芸備線やバスの魅力を改めて感じてほしい」と話しました。



▲鉄道のジオラマ



▲写真パネルの展示



芸備線沿線の四季折々の風景を通じて、芸備線の魅力を再発見するとともに、芸備線の定期列車をより多くの人に利用してもらうため、「庄原市内芸備線の車窓からのフォトコンテスト」を開催しています。

皆さんの応募をお待ちしています。

### 募集内容

庄原市内区間（山内駅～東城駅）を走行する、芸備線の車窓から撮影した、景色や車内風景の写真

### 募集期間

令和4年1月31日(月)まで

### 応募方法

- ▶プリント写真の場合  
 写真の裏面に「応募用紙」を貼り付けて郵送または持ち込み
- ▶電子データの場合  
 (①②のいずれか)  
 ①データを記録したCD-Rなどの記録媒体と「応募用紙」を郵送または持ち込み  
 ②応募フォームから応募

### 応募先

シンセイアート株式会社  
 〒727-0004 新庄町 5088-58  
 ☎0824-72-7890

### 応募フォーム・応募用紙

<https://ws.formzu.net/dist/S8172072/>



### 表彰など

- ▶金賞（1点）賞金5万円
- ▶銀賞（1点）賞金2万円
- ▶銅賞（3点）賞金1万円
- ※応募者の中から抽選で100人に芸備線限定「オリジナルマスキングテープ」をプレゼント

### 問い合わせ

市民生活課市民生活係  
 ☎0824-73-1154

## 広告



## スタッフ募集！ 美容師免許があればOK！ 週1日から・1日3hからでもOK！

指名制無し！ チームワークで協力し合えるサロン！  
 年齢不問！ ブランクがあっても安心♪  
 土日休み可！ 家庭との両立ができる☆  
 社会保険完備！ 育休取得率100%!!  
 キャリアアップ！ 評価制度有り!!  
 感染症対策完備！ コロナ禍でも安心した接客を！  
**正社員 21万円～30万円**   **パート 900円～1200円**

くわしくはお問い合わせください  
**美容室 I・STYLE ザ・ビッグ庄原店**  
 広島県庄原市板橋町宮之脇150-1  
 [営業時間] 9:00～18:00  
 本社採用担当: **tel.082-927-0707**  
 [繋がらない場合] 080-9163-6963  
 [メール] info@i-style.net <https://i-style.net>

